

小児科学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Vynnycky E, Yoshida LM, Huyen DT, Trung ND, Toda K, Cuong NV, Thi Hong D, Ariyoshi K, Miyakawa M, Moriuchi H, Tho le H, Nguyen HA, Duc Anh D, Jit M, Hien NT: Modelling the impact of rubella vaccination in Vietnam. *Hum Vaccin Immunother*12(1): 150-8, 2016.3 (IF: 2.366)
2. Watanabe S, Shimizu K, Ohashi H, Kosaki R, Okamoto N, Shimojima K, Yamamoto T, Chinen Y, Mizuno S, Dowa Y, Shiomi N, Toda Y, Tashiro K, Shichijo K, Minatozaki K, Aso S, Minagawa K, Hiraki Y, Shimokawa O, Matsumoto T, Fukuda M, Moriuchi H, Yoshiura K, Kondoh T: Detailed analysis of 26 cases of 1q partial duplication/triplication syndrome. *Am J Med Genet A*. 170A(4):908-17, 2016.4 (IF: 2.082)
3. Dateki S, Watanabe S, Nakatomi A, Kinoshita E, Matsumoto T, Yoshiura K, Moriuchi H: Genetic background of hyperphenylalaninemia in Nagasaki, Japan. *Pediatr Int* 58(5):431-3, 2016.5 (IF: 0.868)
4. Yoshihara K, Le MN, Okamoto M, Wadagni AC, Nguyen HA, Toizumi M1, Pham E, Suzuki M, Nguyen AT, Oshitani H, Ariyoshi K, Moriuchi H, Hashizume M, Dang DA, Yoshida LM: Association of RSV-A ON1 genotype with Increased Pediatric Acute Lower Respiratory Tract Infection in Vietnam. *Sci Rep*6:27856, 2016.6 (IF: 5.228)
5. Shima H, Tanaka T, Kamimaki T, Dateki S, Muroya K, Horikawa R, Kanno J, Adachi M, Naiki Y7, Tanaka H, Mabe H, Yagasaki H, Kure S, Matsubara Y, Tajima T, Kashimada K, Ishii T, Asakura Y, Fujiwara I, Soneda S, Nagasaki K, Hamajima T, Kanzaki S, Jinno T, Ogata T, Fukami M; Japanese SHOX study group. Collaborators (28)Adachi M, Tajima T, Tanaka T, Arisaka O, Koyama S, Hamajima T, Nose O, Ozono K, Namba N, Nagasaki K, Kamimaki T, Kanzaki S, Ogata T, Tanaka H, Hasegawa Y, Kobayashi K, Dateki S, Mabe H, Fujiwara I, Ida S, Hasegawa T, Uematsu A, Kashimada K, Onigata K, Miyako K, Yokoya S, Horikawa R, Fukami M: Systematic molecular analyses of SHOX in Japanese patients with idiopathic short stature and Leri-Weill dyschondrosteosis. *J Hum Genet* 61(7): 585-91, 2016.7 (IF: 2.487)
6. Sunada M, Kinoshita D, Furukawa N, Kihara M, Nishimura A, Moriuchi M, Moriuchi H: Therapeutic drug monitoring of ganciclovir for postnatal cytomegalovirus infection in an extremely low birth weight infant: a case report. *BMC Pediatr* 16(1): 141, 2016.8 (IF: 1.813)
7. Murata M, Morinaga Y, Akamatsu N, Matsuda J, Uno N, Kosai K, Hasegawa H, Okada M, Moriuchi H, Yanagihara K: The Rapid Induction of Carbapenem-Resistance in an *Aeromonas dhakensis* Blood Isolate. *Jpn J Infect Dis* 69(5): 439-41, 2016.9 (IF: 1.140)
8. Yamamoto T, Matsuda J, Dateki S, Ouchi K, Fujimoto W: Numerous intertriginous xanthomas in infant: A diagnostic clue for sitosterolemia. *J Dermatol* 43(11):1340-1344, 2016.11 (IF: 1.577)
9. Motomura H, Yokokawa M, Fukunaga H, Nakagaki M, Hasuwa T, Moriuchi H: Anomalous origin of the right coronary artery: First familial cases in Asia. *Pediatr Int*58(11): 1232-1234, 2016.11 (IF: 0.868)
10. Nakamura T, Hashizume M, Ueda K, Shimizu A, Takeuchi A, Kubo T, Hashimoto K, Moriuchi H, Odajima H, Kitajima T, Tashiro K, Tomimasu K, Nishiaki Y: Asian Dust and Pediatric Emergency Department Visits Due to Bronchial Asthma and Respiratory Diseases in Nagasaki, Japan. *J Epidemiol*26(11): 593-601, 2016.11 (IF: 2.546)
11. Yoshihara K, Le MN, Nagasawa K, Tsukagoshi H, Nguyen HA, Toizumi M, Moriuchi H, Hashizume M, Ariyoshi K, Dang DA, Kimura H, Yoshida LM: Molecular evolution of respiratory syncytial virus subgroup A genotype NA1 and ON1 attachment glycoprotein (G) gene in central Vietnam. *Infect Genet Evol*45: 437-446, 2016.11 (IF: 2.591)
12. Kondo Y, Ogura Y, Sato K, Imamura K, Hoshino T, Nishiguchi M, Hasuwa T, Moriuchi H, Hayashi T, Fujiwara T: Complete Genome Sequence of *Streptococcus* sp. Strain NPS 308. *Genome Announc* 4(6): e01349-16, 2016.12

B 邦文

B-a

1. 河田宗一郎、伊藤暢宏、北島翼、舩越康智、岡田雅彦、井手口怜子、森内浩幸: 画像診断で脳腫瘍との鑑別に苦慮した多発性脳腫瘍. *日本小児科学会雑誌* 120(1): 43-48, 2016.1
2. 金氏茉莉、本村秀樹、大西愛、佐々木理代、橋本邦生、白川利彦、中嶋有美子、森内浩幸: サイコロステーキで窒息死した17歳ダウン症候群女性の1例(原著論文/症例報告). *小児保健研究* 75(3): 376-379, 2016.5
3. 原田定智、白川利彦、内田信宏、中嶋有美子、阿部淳、中嶋洋: 急性腎不全をきたした *Yersinia pseudotuberculosis* 感染症の1例. *日本小児腎不全学会雑誌* 36: 303-305, 2016.6
4. 尾曲久美、清水日智、伊達木澄人、中富明子、中山裕介、横川真理、中垣麻里、蓮把朋之、本村秀樹、森内浩幸: 労作時の意識障害を契機に診断に至った22q11.2欠失症候群の1例. *長崎医学会雑誌* 91(2): 120-124, 2016.6
5. 尾曲久美、舩越康智、里龍晴、岡田雅彦、森内浩幸: パーキットリンパ腫再発に対するリツキシマブを含む多剤併用化学療法後に播種性水痘帯状疱疹ウイルス感染症を発症し、後頭部可逆性白質脳症(PRES)を合併した一症例. *小*

児感染免疫 28(2): 111-117, 2016.7

6. 船越康智、谷岡真司、岡田雅彦、大畠雅之、田口潤、安倍邦子、林徳真吉、森内浩幸: フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病に対するイマチニブ併用寛解導入療法中に発症した肺ムコール症の1例 (原著論文). 日本小児血液・がん学会雑誌 53(2): 129-134, 2016.8
7. 船越康智、岡田雅彦、森山薫、谷岡真司、石橋麻奈美、楊井章紀、山根裕介、大畠雅之、安倍邦子、林徳真吉、森内浩幸: 症例報告 重篤な Kasabach-Merritt 現象を合併した Kaposiform hemangioendothelioma に対しインターフェロン α が有効であった乳児例. 日本小児血液・がん学会雑誌 53(2): 147-151, 2016.8
8. 大塚雅和、渡邊嘉章、渡邊聖子、里龍晴、伊達木澄人、森内浩幸: 症例報告 中枢神経系感染を契機に発見された腰部仙部先天性皮膚洞の3例. 日本小児科学会雑誌 120(8): 1234-1239, 2016.8
9. 船越康智、北島翼、伊藤暢宏、岡田雅彦、森内浩幸: 原著 過去 11 年間に当院で診療した小児脳腫瘍の終末期医療. 日本小児科学会雑誌 120(11): 1609-1613, 2016.11

B-b

1. 森内浩幸: 提言 檻の中の猿. 小児保健研究 75(1): 1, 2016.1
2. 森内浩幸: 特集●内科医も知っておきたい子どもの感染症 (I) -子どもから大人へ、大人から子どもへ子どもから大人へ、大人から胎児・新生児へ サイトメガロウイルス. 医学と薬学 73(2): 175-184, 2016.2
3. 森内昌子: 教育講演 サイトメガロウイルス-未熟児への母乳哺育におけるジレンマ. 日本新生児成育医学会雑誌 28(1): 14-17, 2016.2
4. 森内昌子、森内浩幸: 商品化された母乳と感染リスク. アステラス製薬「感染症」46(2): 63-69, 2016.3
5. 森内昌子: 特集 これからどうなる!? 日本の予防接種 III. 今後導入が期待されるワクチンに関する話題 サイトメガロウイルスワクチン. 小児科診療 79(4): 553-559, 2016.4
6. 石橋麻奈美、森内浩幸: TORCH 症候群のインパクトと母児管理の最前線-② トキソプラズマ症. 薬局 67(5): 53-59, 2016.4
7. 森内昌子、森内浩幸: 経母乳感染～乳児への利益とリスク. モダンメディア 62(4): 123-129, 2016.5
8. 濱口陽、森内浩幸: 特集:エンテロウイルス感染症を見直す エンテロウイルスに関連するまれな疾患. 小児科 57(7): 913-920, 2016.6
9. 石橋麻奈美、森内浩幸: <特集>小児神経筋疾患の知識と看護実践 先天性サイトメガロウイルス 治療. こどもケア 11(3): 35-39, 2016.8
10. 森内浩幸: 在日米国商工会議所講演会“日本の予防接種率向上に向けた課題と取組み”からワクチンのリスクとベネフィット: 正しい選択に必要な情報. Therapeutic Research 37(8): 713-716, 2016.8
11. 組織委員-脊山洋右、森内浩幸、田中巻郎: 第 149 回日本医学会シンポジウム 講演要旨 医学用語を考える—医療者・市民双方の視点から—. 日本医師会雑誌 145(7): 1469-1473, 2016.10
12. 森内浩幸: TORCH 症候群の予防と対策. そんりーさ 14: 9-10, 2016.11
13. 森内浩幸: 第 25 回日本耳科学会総会 招待講演「ウイルス感染症による小児の難聴: 現状と対策」(第 25 回日本耳科学会総会(会長・高橋晴雄(長崎大学))平成 27 年 10 月 8 日(長崎)). Otology Japan 26(5): 633-638, 2016.12
14. 森内浩幸: 周産期医学必修知識第 8 版【新生児編】V. 新生児疾患 210 ヘルペスウイルス感染症. 周産期医学 46(増): 662-665, 2016.12
15. 森内浩幸: 周産期医学必修知識第 8 版【新生児編】V. 新生児疾患 211 HIV-1, HTLV-1 感染症. 46(増): 666-671, 2016.12
16. 森内浩幸、森内昌子: トキソプラズマ～なぜ調べる?. Animus No.88: 70-76, 2016

B-c

1. 森内浩幸(編集:宮田章子、富本和彦): 症状から診断を絞り込む 感染症アラカルト. 小児科外来の鑑別診断術 迷ったときの道しるべ: 52-59, 2016.5
2. 森内昌子、森内浩幸(編集 小林利光、高橋晴雄、浦野正美): 21 先天性サイトメガロウイルス感染症とガンシクロビル. ENT 臨床フロンティア 耳鼻咽喉科イノベーション-最新の治療・診断・疾患概念: 64-66, 2016.5
3. 森内浩幸: II 特殊な状況下での診断と治療 22 母子感染症. 小児科 5 月臨時増刊号 小児と感染症-この 10 年間のアップデート 57(6): 693-701, 2016.5

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	7	47	2	63

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
森内浩幸・教授	ICD-11 Pediatric Topic Advisory Group	WHO（世界保健機構）
森内浩幸・教授	社会保障審議会統計分科会「疾病・傷害及び死因分類専門委員会」 専門委員（H22.9~H31.2）	厚生労働省（大臣官房統計情報部）
森内浩幸・教授	HTLV-1 対策推進協議会 構成員（H27.9~H29.9）	厚生労働省（健康局）
森内浩幸・教授	領域アドバイザー（H26.6~H29.3）	独立行政法人 科学技術振興機構
森内浩幸・教授	科学研究費委員会（小児科学） 専門委員（H27.12~H28.11）	独立行政法人 日本学術振興会
森内浩幸・教授	血液医学選考委員会 委員（H25.4~H29.3）	先進医薬研究振興財団
森内浩幸・教授	「長崎における黄砂等の小児呼吸器疾患・機能に対する疫学研究会合」 委員（H25.7~H29.3）	一般社団法人 環境情報科学センター
森内浩幸・教授	特定疾患対策協議会 委員（H25.4~）	長崎県
森内浩幸・教授	予防接種健康被害調査委員会 専門医師（H25.7~H28.3）	長崎県（福祉保健部医療政策課）
森内浩幸・教授	麻しん風しん対策会議 委員（H25.2~H29.3）	長崎県
森内浩幸・教授	感染症対策委員会 委員（H23.8~H29.6）	長崎県（福祉保健部）
森内浩幸・教授	地域医療検討会周産期医療専門部会 委員	長崎県
森内浩幸・教授	保健医療対策協議会「小児・周産期・産科医療確保対策部会」 委員（H24.1~H30.3）	長崎県（福祉保健部）
森内浩幸・教授	ATL ウイルス母子感染防止研究協議会関連協議会 委員	長崎県
森内浩幸・教授	福祉保健審議会 委員（H24.7~）	長崎県
森内浩幸・教授	新生児聴覚検査推進事業検討協議会 委員（H24.5~H30.3）	長崎県
森内浩幸・教授	先天性代謝異常等検査事業検討協議会 委員（H26.1~H31.10）	長崎県（こども家庭課）
森内浩幸・教授	指定難病審査会 委員（H26.12~H30.12）	長崎県
森内浩幸・教授	親子支援ネットワーク地域協議会 委員	長崎市
森内浩幸・教授	西海市予防接種健康被害調査委員会 委員（H27.8~H29.8）	西海市
森内浩幸・教授	医事関係専門 委員（H24.10~H30.9）	長崎地方裁判所
森内浩幸・教授	評議員（H24.4~）	(財)長崎県健康事業団
森内浩幸・教授	長崎結核対策委員会 委員（H25.5~H28.3）	長崎市教育委員会
森内浩幸・教授	学校医部会 委員長（H26.6~）	長崎県医師会
森内浩幸・教授	母子保健・少子化対策等検討委員会 委員長（H26.6~）	長崎県医師会
森内浩幸・教授	腫瘍統計委員会及び長崎腫瘍組織登録委員会 委員	長崎県医師会

森内浩幸・教授	医学用語管理委員会 委員 (H25.4~H29.6)	日本医学会
森内浩幸・教授	代議員 (H25.11~H29), 予防接種・感染症対策委員会 委員 (H24.6~H29.5), 国際 WG 対応協力員 (H26.4~H29.1), 学術委員会 委員 (H26.5~H29.5), 国際渉外委員会 委員 (H26.5~H29.5), 用語小委員会 委員長 (H24.9~), 試験運営委員会幹事, 英文誌編集委員会 委員 (H26.5~H29.5), 専門医試験出題委員 (H24.3~H29), 九州地区資格認定委員会 委員 (H27.4~H29.3), 長崎地方会 会長	日本小児科学会
森内浩幸・教授	理事 (H28~H29), 教育委員会 委員 (H24.11~H29), 小児感染症専門医検討委員会 委員 (H24.11~H29), 将来計画委員会委員 (H24.11~H29) 渉外、広報 (H28~H29)	日本小児感染症学会
森内浩幸・教授	理事 (H26~H29), ウイルス検査体制委員会 委員長 (H25~H31), ウイルス編集委員会 医員 (臨床医学) (H28~H31)	日本ウイルス学会
森内浩幸・教授	会長 (H28.5~H29.5), 常任幹事 (H26.6~H29.5)	日本臨床ウイルス学会
森内浩幸・教授	評議員 (H26.10~H30)	日本母乳哺育学会
森内浩幸・教授	理事 (H27.8~H29), 総務委員会 委員, 診療委員会 委員, 倫理利益相反委員会 委員長	日本 HTLV-1 学会
森内浩幸・教授	評議員 (H27.8~H29)	九州学校保健学会
森内浩幸・教授	顧問	先天性トキソプラズマ&サイトメガロウイルス感染症 患者の会「トーチの会」
森内浩幸・教授	編集顧問	月刊「医学と薬学」
森内浩幸・教授	トキソプラズマ抗体検査の学術的配布物のアドバイザー (H28.5~H29.3)	ヤマサ醤油株式会社 (診断薬部)
森内浩幸・教授	情報誌監修等 (H28.4~H29.3)	武田薬品工業株式会社
岡田雅彦・准教授	長崎結核対策委員会 委員 (国立学校学校医代表) (~H29.3)	長崎市教育委員会
岡田雅彦・准教授	評議員 (H24.11~H29)、研究委員会 (H28~H29)	日本小児感染症学会
岡田雅彦・准教授	附属学校 学校医 (H26.4~H30.3)	長崎大学教育学部
木下史子・講師	福祉保健審議会 委員 (H27.7~H30.6)	長崎県 (福祉保健部)
木下史子・講師	周産期医療検討委員会 委員 (H28.4~)	長崎県 (福祉保健部)
中嶋有美子・講師	非常勤医師 (乳幼児健康診査) (H25.4~H29.3)	長崎市
伊達木澄人・講師	先天性代謝異常等検査事業検討協議会委員 (H26.1~H31.10)	長崎県 (こども家庭課)
伊達木澄人・講師	長崎市夜間急患センター運営協議会委員 (H27.11~H29.10)	長崎市医師会 (指定管理者)
伊達木澄人・講師	附属学校 学校医 (H28.4~H29.3)	長崎大学教育学部
白川利彦・助教	腎臓健診委員会 委員	長崎医師会医療センター診療所
橋本邦生・助教	「長崎における黄砂等の小児呼吸器疾患・機能に対する疫学研究会合」委員 (H25.7~H29.3)	一般社団法人 環境情報科学センター

競争的研究資金獲得状況 (共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
森内浩幸・教授	厚生労働省	分担	HTLV-I 母子感染予防に関する研究: HTLV-I

			抗体陽性妊婦からの出生児のコホート研究 (研究代表者:板橋家頭夫 H26年度~H28年度)
森内浩幸・教授	厚生労働省	分担	がん臨床研究事業:HTLV-1キャリア・ATL患者の実態把握、リスク評価、相談支援体制整備とATL/HTLV-1感染症克服研究事業の適正な運用に資する研究(研究代表者:内丸薫 H26年度~H28年度)
森内浩幸・教授	日本医療研究開発機構	分担	母子感染に対する母子保健体制構築と医療技術開発のための研究、母子感染に対する母子保健体制構築と医療技術開発のための研究(研究代表者:藤井知行 H28年度)
森内浩幸・教授	独立行政法人日本学術振興会	代表	基盤研究B:先天性風疹症候群は今後も脅威であり続けるのか?:ベトナムにおけるレッスン(H28年度~H30年度)
森内浩幸・教授	長崎大学熱帯医学研究所	代表	熱帯医学・グローバルヘルス研究科専任教員:教育研究支援経費(H26年度~H28年度)
中嶋有美子・講師	公益財団法人 森永奉仕会	代表	集団保育の現場におけるサイトメガロウイルス感染の実態調査:栄養方法や保育方法による影響(H27年度応募分 H28.7採択)

その他

非常勤講師

氏名・職	職(担当科目)	関係機関名
森内浩幸・教授	非常勤講師(こどもの保健I・栄養)	長崎大学教育学部
森内浩幸・教授	非常勤講師(小児看護学I)(H26.4~H29.3)	長崎県立大学シーボルト校
木下史子・講師	非常勤講師(乳幼児の成長発達と病態)(小児看護学方法論I)(H27.4~H29.6)	長崎市医師会看護専門学校
木下史子・講師	非常勤講師(小児看護学I)(H28.4~H29.3)	長崎県立大学シーボルト校
伊達木澄人・講師	非常勤講師(小児看護学I)(H28.4~H29.3)	長崎県立大学シーボルト校
伊達木澄人・講師	非常勤講師(小児看護学方法論I)(H28.4~H29.3)	長崎市医師会看護専門学校
白川利彦・助教	非常勤講師(小児看護学I)(H28.4~H29.3)	長崎県立大学シーボルト校
白川利彦・助教	非常勤講師(小児看護学方法論I)(H28.4~H29.3)	長崎市医師会看護専門学校
白川利彦・助教	非常勤講師(小児科学)(H27.9~H28.3)	長崎医療技術専門学校
橋本邦生・助教	非常勤講師(小児看護学I)(H28.4~H29.3)	長崎県立大学シーボルト校
橋本邦生・助教	非常勤講師(小児看護学方法論I)(H28.4~H29.3)	長崎市医師会看護専門学校
里龍晴・助教	非常勤講師(小児看護学方法論I)(H28.4~H29.3)	長崎市医師会看護専門学校
里龍晴・助教	非常勤講師(こどもの保健I)	長崎大学教育学部
船越康智・助教	非常勤講師(小児看護学方法論I)(H28.4~H29.3)	長崎市医師会看護専門学校

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
森内浩幸・教授	母子感染 トーチの会	①女性自身 ②日テレNEWS24 ③朝日新聞 ④東京新聞	2016.2.23 2016.2.25 2016.5.4 2016.7.22	先天性サイトメガロウイルス感染症および先天性トキソプラズマ症の重要性を国民に啓発するとともに、患者会のサポートを行った。
森内浩幸・教授	予防接種について	たまごクラブ・ひよこクラブ	2016.6月号	予防接種の重要性を、小さい子どもを持つ両親に啓発した。
森内浩幸・教授	医学用語をわかりやすく	①読売新聞 ②夕刊読売新聞 ③朝日新聞DIGITAL	2016.5.30 2016.6.8 2016.8.5	医学用語を医療従事者間だけではなく、一般の方々とも正しく共有できるような取組を紹介するとともに、患者・家族の心を傷つける恐れのある用語の問題点を検討した。
森内浩幸・教授 岡田雅彦・准教授	医療的ケア児	九州医事新報	2016.4.20	小児の在宅医療の現状を紹介し、今後の課題について検討することによって、今後益々の普及と充実を目指した。
森内浩幸・教授	言わせて! yomiDr. (ヨミドクター) [子宮頸がんワクチン特集・第2弾] ワクチンで防げる悲劇を見逃していいの?	YOMIURI ONLINE yomiDr.	2016.8.31	